

特集／腎性貧血治療の課題と対策－HIF-PH 阻害薬, ESA, 鉄剤をめぐって

1. 腎性貧血の発症機序と診断 宮内健一郎 他 (東北大学大学院医学系研究科酸素医学分野)
2. 一般論としての貧血治療の必要性 下山皓太郎 他 (東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科)
3. 鉄欠乏と鉄過剰の問題点 土谷 健 他 (東京女子医科大学血液浄化療法科)
4. 長時間作用型 ESA vs. 短時間作用型 ESA 濱野 高行 (名古屋市立大学大学院医学研究科腎臓内科学分野)
5. ESA 低反応性は克服可能か 鶴屋 和彦 (奈良県立医科大学腎臓内科学)
6. HIF-PH 阻害薬により発現誘導される分子
—実験データより 菅原 真衣 (東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科)
7. HIF-PH 阻害薬による腎性貧血治療の実際 林 晃正 (大阪急性期・総合医療センター)
8. HIF-PH 阻害薬処方から懸念される病態 内田 啓子 (東京女子医科大学医学部内科学講座腎臓内科学分野)
9. HIF-PH 阻害薬に期待される腎性貧血以外の病態 武田 憲彦 (自治医科大学分子病態治療研究センター循環病態・代謝学研究部)
10. 腎性貧血治療時の Hb 変動とフェリチン変動 倉賀野隆裕 (兵庫医科大学循環器・腎透析内科)
11. 腎性貧血治療時の静注鉄剤 vs. 経口鉄剤 加藤 正典 他 (昭和大学横浜市北部病院内科)